

ひらたサマーフェスタ みんなの夏だ、飛んだ!! 跳ねた!! 輝いた!!

物故者の慰霊参拝



役員が代表して教蓮寺藤谷住職に慰霊していただきました。
7月28日(月)



かき氷を食べてる子供達



令和7年8月2日(土)
平田出張所駐車場

猛暑の中、会員の皆さんは早朝から汗だくになり、テントを張り、苦労してヤグラを組み、一致協力してフェスタの準備作業を行いました。

大変お疲れ様でした

島根県邑智郡邑南町の民生委員の方々が平田を訪問、自主防災組織との意見交換会

7月16日(水)岩国消防防災センターに邑南町民生委員の方々が来場されました。



宮本 西村 久保 村中 大屋 伊藤

6名の平田地区の参加者

邑南町から参加された
民生委員の皆さん

広域交流活動事業による、平田地区自主防災組織と地区民生委員・平田地区自治会連合会との関わりについて、活動状況を説明しました。



平田地区の活動を説明し
質疑応答を行いました。

平和ヶ丘サロンでは子供会と共に楽しい行事を行っています 開催日:6月29日(日)



平和ヶ丘サロンの皆さんと子供達



サロン代表
田中幸信

近頃は 子供会行事が少なく、地域の子供達を育てるために3年前から大人20名と子供11名で、サツマ芋を植え、秋には収穫し、焼き芋会を開催。皆さんと一緒に活動する楽しさを味わっています。



楽しく芋づるを植える子供達

地域の皆さまとともに
岩国平田六郵便局
〒741-0072 岩国市平田6丁目24-7
TEL(0827)32-3080

社会福祉法人
平田保育園
子育て支援センター
〒741-0072 岩国市平田6丁目4-20
TEL 0827 (31) 7271
FAX 0827 (31) 7211

花とみどりと園芸用品
はるぞの生花
営業時間 9:00~17:30
定休日はありません
岩国市平田3丁目22-1
TEL 0827-31-4737

レストラン
鹿鳴館
所在地:岩国市麻里布町6丁目2-20
電話/0827-24-2111 予約専用/090-7772-0551
営業時間/ランチ 11:00~14:00 (火曜 13:30)
ディナー 17:30~22:00 (火曜 21:30)
定休日/月火 個室/有り (※要予約)

ケアホーム
ディア・レスト岩国
〒741-0072 岩国市平田5丁目27-43
TEL:0827-34-2500 FAX:0827-34-2501

STOP!!地球温暖化
ーリサイクルのことならー
岩国市牛野谷町3丁目49番20号
光井興産有限会社
代表取締役 光井圭司
TEL 0827-31-0225

発行責任者:平田地区まちづくり協議会 広報部
連絡先:平田地区まちづくり協議会事務局 所在地:岩国市平田3-22-18 TEL 0827-35-4753

ふるさとのパワーで現在・過去・未来に輝く 平田新聞
(令和7年9月12日発行)

祝 創刊150号記念特集号



150号記念特集号発刊に寄せて

平素より、平田地区まちづくり協議会に、ご協力とご鞭撻をいただき厚く御礼申し上げます。このたび「平田新聞」を祝150号と題し発刊いたしました。昭和58年に第1号を発刊し、42年間毎年休刊なく届けてまいりました。他の地域にはない偉業と誇りを感じています。福田市長、守山教育長にお会いして、心温まるメッセージをいただきました。これまで編集に関わった9代の編集部長、平田新聞を支えてこられた平田地区まちづくり協議会の理事(民生委員、福祉委員、自治会長、地域活動団体)の皆様に敬意と感謝を申し上げます。これからも身近な地域の新聞として、たくさんの情報を発信してまいりたいと思いますので、よろしくお願い致します。



平田地区
まちづくり協議会
会長 伊藤正信

福田市長からお祝いメッセージ



福田市長

平田新聞150号の発行、誠にありがとうございます。平田地区まちづくり協議会の皆様におかれましては、平素から、活力ある地域づくりに格別のご尽力を頂いておりますことに、心から敬意と感謝を申し上げます。さて、平田新聞は、1983年に創刊されて以来42年もの長きにわたり地域に根ざした情報を丁寧に発信し続けてこられました。地元の出来事を丹念に取材され、言葉と写真で伝えてこられたその歩みは、地域の「今」を記録する大変貴重なものであります。平田新聞の発行を通じ、地域の絆づくりに取り組まれておりますことは、支え合いのまちづくり、活力ある地域づくりを目指す私どもといた

しましても、大変心強く感じております。どうか、平田まちづくり協議会の皆様には、様々な地域活動を通じ、住民の皆様の絆づくりに、より一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。平田新聞が、今後とも、住民同士の心をつなぐ架け橋の新聞として、地域住民の皆様により愛される新聞となりますことを心から祈念し、お祝いのことばといたします。

市長に特集号の報告をする伊藤会長



福田市長との意見交換会

平田地区は地域行事を積極的に行い、また岩国市からの地域ささえあい交付金やその他交付金によりイベント用の備品購入などに積極的に活用して皆さんとの交流を行ってきました。また防犯灯設置助成金や防犯灯電気料金無償化などは平田地区住民の安全性の強化になっています。直近では供用会館のトイレ改修事業など快適で多くの住環境事業の実施に大変感謝しております。



福田市長を囲む平田新聞編集関係者

守山教育長との懇談会

特集号の発行おめでとうございます。
平田新聞は地域の皆さんが活躍されている情報を写真や分かりやすい文章で記事にされています。

また平田地区早朝の挨拶運動は、子供達を見守り育成するという面で大変素晴らしい活動だと思います。

少子高齢化の今日、平田新聞の発行は活力ある地域づくりに役立つ事を心から祈念しています。



守山教育長



守山教育長を囲む
平田地区新聞編集関係者

お祝いメッセージ



平田保育園
白木園長



平田出張所
穴水所長



岩国南幼稚園
藤谷理事長

150号発行おめでとうございます。
園では先生・園児共に地域の行事に参加する事を楽しみにしております。

記念号の発行おめでとうございます。
住民の皆様を結ぶ情報誌として末永く発行されますことを祈念いたします。

特集号発行おめでとうございます。
南幼稚園を設立して60年、卒園児は外国人を含めて6,000人超です。私達は地域に密着した幼稚園とした人づくりを目指しています。



平田中学校 田山校長



平田小学校 福屋校長

私は4月、由宇中学校から平田中に転任してきました。
地域の皆様と活発に交流出来るのを楽しみにしております。

記念号おめでとうございます。
平田新聞は地域の発展と活性化につながると思います。

令和7年度平田地区 自治会長名簿

明生台	宮本 恭二
明生	大屋 節雄
竹の子	松本 勝海
向山	長野 晋祐
中山	伊藤 正信
ガーデンシティ	角田 富生
平田ヒルズ	浜崎 誠一
入野	大橋 一正
白井谷	藤井 正一
すみれヶ丘	松村 敏明
五反田	弘中 隆
上庄司	岡 英次
大応	白木 勲
平和ヶ丘	関本 和則
東光寺	今井 義己
松山	佐上 健次
松山団地	田中 健一
松山団地第三棟	松岡かをる
大久保	村本 庄司
梅ヶ丘第一	山本 学
梅ヶ丘第二	市木 徳昭
梅ヶ丘第三	藤本 千陽
梅ヶ丘第四	田村 千晶
梅ヶ丘第五	瀬戸 裕子
梅ヶ丘第六	津田 貴生
梅ヶ丘第七	大崎 裕子
和泉第一	力徳 孝明
和泉第二	大西 明子
山中団地	原村 真彰
天地	中川 弘子
南天地	村元 真澄

令和7年度まちづくり協議会 新たな飛躍へ 新役員のご紹介

津原
監査役

交通防犯
岡副部長

大西
顧問

広報
竹中副部長

西村
監査役

久保
会計



環境福祉
村本部長

広報
村中部長

宮本
副会長

伊藤会長

白木
副会長

大屋
事務局長

交通防犯
廣實部長

令和7年度のまちづくり協議会の総務理事のメンバーです。今年もこのメンバーでまちづくり協議会の諸行事の開催運営等を行ってまいります。
どうぞよろしくお願いいたします。

中国新聞掲載記事

平田新聞

150号記念号掲載

2025年(令和7年)4月9日(水曜日) 山 地 域 (20)



住民つなぐ新聞 150号へ

岩国市平田地区で創刊42年

転入者にも発信

支え合う「命綱」



岩国市平田地区の住民たちが、地元ニュースを取材し記事を書く「平田新聞」が創刊42年で150号目前だ。近年は年2、3回発行し、自治会加入の約3,000世帯に届ける。「平田のニュース」が、住民のつながりを発信する「命綱」と自負し、節目の150号は6月の発行を目指す。

（川村幸幸）

4500部を印刷し、市の広報紙と一緒に配る。平田地区の自治会連合会と地区社会福祉協議会による平田地区まちづくり協議会が発行する。

まちづくり協議会の伊藤正信会長(74)大屋節雄事務局長(80)と広報部の7人が担い、行事などを取材している。記事と写真を持ち寄り、読まれる紙面を追求する。

3月発行の149号では、防災会議や住民の作品展、行政や企業から表彰を受けた団体などを紹介した。平田地区は団地が多く、長く住む人と転入者が交じり合う。約4600世帯のうち、自治会加入は7割にとどまっている。「平田の今が分かる新聞。若い世代にも読んでほしい」と伊藤会長。地元の平田小と平田中の子に、学校を通じて

広報部の村中信幸部長(75)は「新聞がなくなると平田の身近な出来事が分からなくなり、つながりが断たれる心配がある。地域で支え合う命綱の一つ。息長く発行していく考えた。」

平田新聞の歴史は、昭和58年に、トーヨー団地で自治会だよりを発行していた。それが、朝日新聞に掲載され、平田地区自治会連合会に報告したところ全家庭に配布する新聞を発行しようという話になり、初代広報部長に井下登氏が就任して第1号が発行されました。

手書きの新聞づくりは大変な労力で原稿用紙に書き、台紙に貼り付け大きさを調整して印刷会社に持参する方式で年4回発行しており、歴代の広報部長さんの仕事量に感謝します。

幸い私の時からパソコンによるカラー版となり、地域の皆様をはじめ小中学校にも配布可能になりました。多くの方々の努力の結晶である平田新聞をこれからも続けたいと思います。(村中信幸記)

岩柳・周南

岩国総局 082(7)780 FAX 082(7)745
柳井支局 082(7)780 FAX 082(7)745
大島支局 082(7)780 FAX 082(7)745
玖珂支局 082(7)780 FAX 082(7)745

身近な情報や話題をお寄せください。電子メール
becho@chugoku-nippo.co.jp

平田新聞の歴代の編集部長

初代



井下 登
S 58年

2代目



清水哲男
S 59年～S 62年

3代目



高田京三
S 63年

4代目



永田英雄
H 2年

5代目



村岡 肇
H 3年～H 13年

6代目



前元宏史
H 14年～H 15年

7代目



下辻 優
H 16年

8代目



湯本卓見
H 17年～H 24年

平田新聞発行の経緯と苦労話

昭和58年、トーヨー団地で自治会だよりを発行していました。それが、朝日新聞に掲載され、平田地区自治会連合会に報告したところ全家庭に配布する新聞を発行しようという話になり、初代広報部長に井下登氏が就任して第1号が発行されました。

手書きの新聞づくりは大変な労力で原稿用紙に書き、台紙に貼り付け大きさを調整して印刷会社に持参する方式で年4回発行しており、歴代の広報部長さんの仕事量に感謝します。

幸い私の時からパソコンによるカラー版となり、地域の皆様をはじめ小中学校にも配布可能になりました。多くの方々の努力の結晶である平田新聞をこれからも続けたいと思います。(村中信幸記)

9代目



村中信幸
H 25年7月より